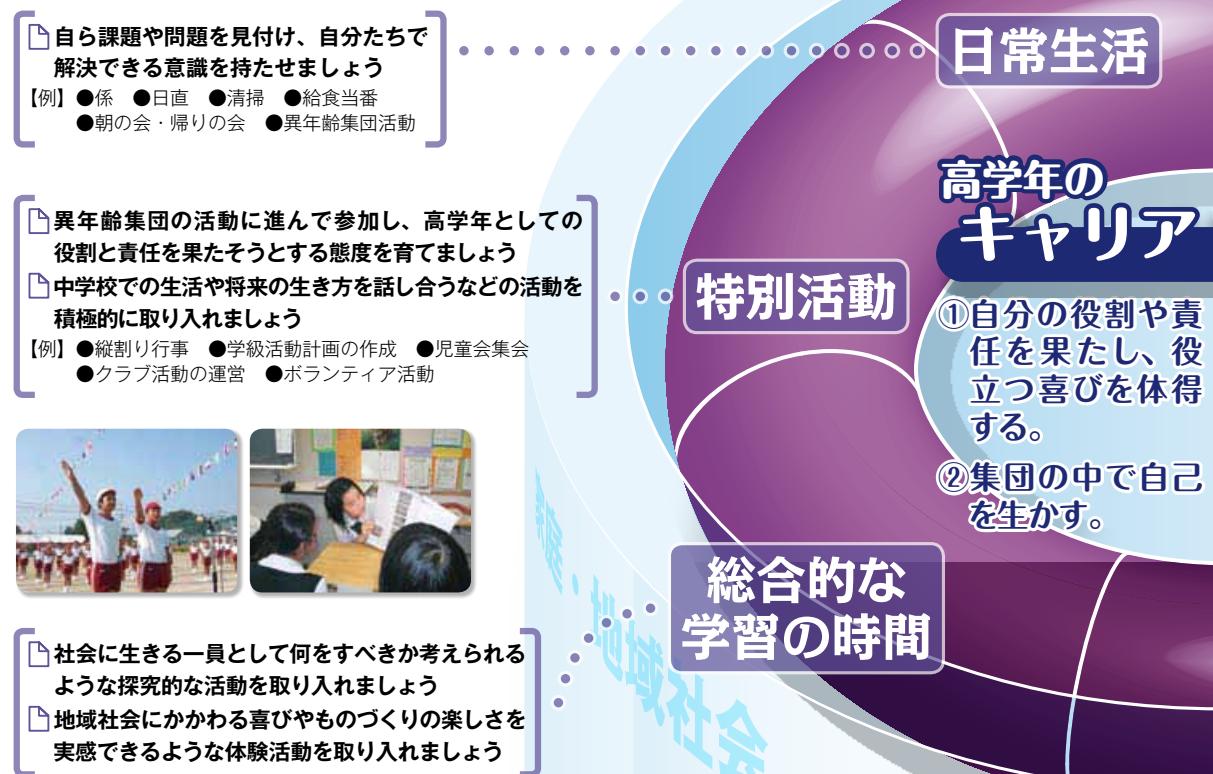


# 挑戦する やりぬく

—苦手なことや初めて経験することに失敗を恐れず取り組み、その



## 展開例1▶特別活動(5・6年生)「委員会活動」

ねらい ●委員会活動の大切さを知り、進んで取り組むことができるようする

活動内容	指導上の配慮事項
●委員会活動で身に付く力は何か考え、話し合う	○各委員会に所属している委員に目的や活動内容を発表させ、共通している部分から委員会活動の目的について気付かせる
●委員会活動の役割や責任を理解し、自分の可能性を広げられるような委員会を選ぶ	○全校児童がより楽しく学校生活を送り、自分たちのよさを伸ばすようにするために、委員会活動があることに気付かせる
●委員会活動の進め方を調べる ①活動の計画について ②活動の目的と役割について ③役割分担について	○自分たちが行っている委員会活動全体を見直し、全校児童が豊かな学校生活を送るために、どのような活動を行えばよいかを考え、進め方を調べさせる
●「委員会活動カード」を作成して、自分が行った仕事を振り返る	○「委員会活動カード」に反省点や改善点を記入させ、児童が委員会活動に自ら進んで取り組むようにさせる

児童会活動の意義を理解し、自分たちでできることに責任をもって取り組むことで、自主性と社会性を育てる

【道徳の時間】
4 主として集団や社会とのかかわりに関する事 (3) 身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす。 (6) 先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくる。

本活動と関連した学習

【総合的な学習の時間】
☆地域と連携した学習 ☆ボランティア活動の取組 ☆様々な職業に関する学習

ポイント

●委員会活動を通して、学校のリーダーとしての役割を担うとともに、学ぶことや働くことの尊さを実感させましょう